

医療を要する重度障害者サポートシステムのための勉強会(第一回)

重度障害者の自立生活と支援

企画主旨 この勉強会は、医療的ケアを要する重度障害者をとくに念頭において、その在宅生活のためのよりよいサポートシステムを紡ぎ出すことを目指しています。具体的な事例検討を通して、支援のあり方を見つめ直しつつ、人と人が繋がることで、よりよい支援システム構築のための素材を探求できればと願っています。

第一回の勉強会は「重度障害者の自立生活と支援」をテーマとして、よりよいサポートシステムのあり方を考えたいと思います。日常生活支援が介護保険・障害者自立支援法によって制度化された黎明期のいま、あらためて医療を要する重度障害者の自立生活と支援のあり方について考えておく機会にしたいと考えています。

当日は、社会学者の立岩真也氏から総論としてお話し頂いた後、進行性難病ALS（筋萎縮性側索硬化症）患者の生活支援を行ってきた支援者に、雑誌『生存学』(1)に所収の論文「独居ALS患者の在宅移行支援」で発表された内容を軸に報告してもらいます。その後、多様なケースを念頭に置いて具体的な事例に即して、全員で討論したいと考えています。

日時：2009年10月11日（日）

13:00～18:00

会場：（医）永原診療会 自在館

京都市上京区浄福寺上立売上ル大黒町686 **MAP** をご覧下さい

参加費：無料／事前申し込み：不要

当日問い合わせ先（道を案内します）：090 (9703) 7873（堀田）/090 (7111) 0222（永原）

※ 終了後は同会場
で懇親会を開催し
ます。併せてご参加下
さい。（会場の都合によ
り先着30名様まで
お願いいたします）
懇親会 19:00～
会費 1500円

MAP



京都市バス

51・59・203・201 系統「今出川浄福寺」下車徒歩5分
6・46・206・59 系統「千本上立売」下車徒歩5分

★ 次回のご案内

2010年 1月16日(土) 14:00～

自在館で事例報告を軸に茶話会を開催する予定です。

世話役: 永原宏道

((医)永原診療会理事長)